

“ふるさとちば”のための政策推進を



# 田中幸太郎県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

# 北千葉道路、早期開通を

## 2月県議会予算委員会

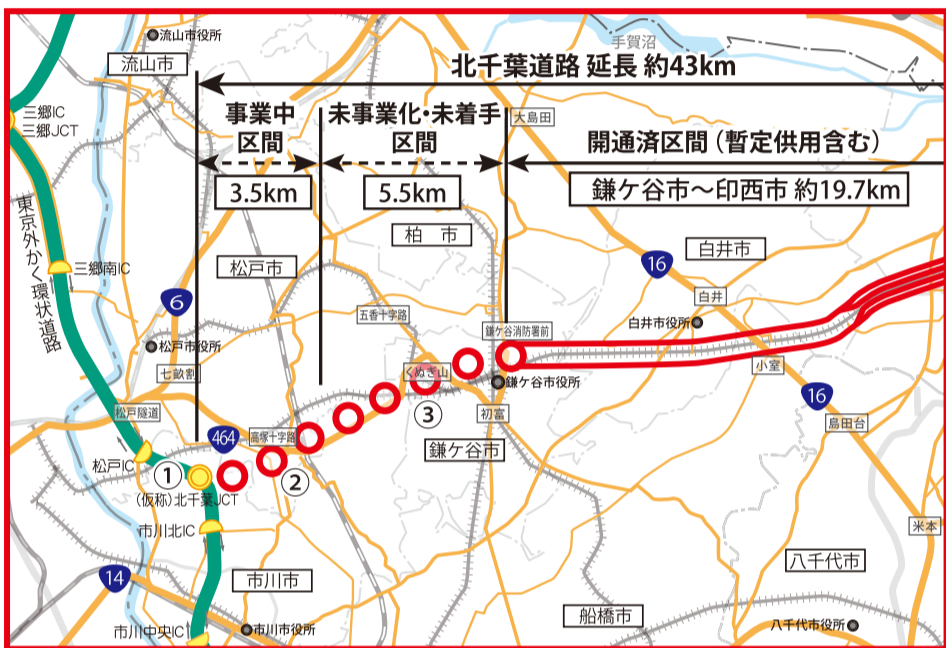
田中委員 平成30年6月、外環道の千葉県区間が開通し、千葉県北西部、東葛地区のアクセスが良くなった。市川市も生活道路の混雑が緩和され、安全性も向上した。

北千葉道路はその外環道と成田空港を結ぶ道路で、沿線地域の交通円滑化、物流の効率化、商工業振興、地域活性化の様々な面からも、早期開通が期待される大変、重要な道路だ。

田中委員 地元説明会の

そこだろうかすが、北千葉道路の市川・松戸区間の進捗状況はどうか。

道路計画課長 市川・松戸区間については、令和3年度に国により事業化され、昨年12月の都市計画事業の承認・認可の告示を受け、1月31日から2月2日にかけて地元説明会が開催されたところであり、現在、用地の境界立会に向け、準備が進められています。



市川市選出の田中幸太郎県議は2月定例県議会予算委員会質問に立ち、地元の市川市と成田市を結ぶ北千葉道路のうち、市川・松戸区間の進捗状況について尋ねました。地元説明会が計4回開催され、延べ776人の住民らが増加したとの答弁に、田中県議は早期開通へ全力で取り組んでほしいと要望しました。予算委員会での田中県議の質疑と県担当者の答弁を紹介します。

## 市川~松戸区間 地元説明会に776人



県や県教育庁の事業の状況や今後の方針を質問する田中幸太郎県議

状況はどうだったか。

道路計画課長 国主催の地元説明会は、市川市では1月31日、松戸市では2月1日の午後及び2日の午前と午後、地元小学校において、計4回開催されました。地権者や周辺の住民など、延べ776名にご参加いただきました。

田中委員 県はどのように国を支援していくのか。

県土整備部長 先日、地元の説明会の開催にあたり、会場の確保や来場者の対応などについて、県、沿線市等で構成する用地取得促進プロジェクトチームが、全面的に支援したところであり、今後は、プロジェクトチームによる代

### 田中幸太郎 プロフィール

経歴

- 1979年 市川市に生まれる 東海大浦安高校 硬式野球部 東海大学工学部 体育会ヨット部 明治大学大学院ガバナンス研究科修了
- 2007年 市川市議会議員選挙初当選(3期連続当選)
- 2019年 千葉県議会議員選挙で初当選
- 2023年 千葉県議会議員選挙で再選

田中委員 事業化区間は順調に進んでいるようだが、全線開通に向けて、未事業化区間の取り組みが気になる。

令和3年に都市計画決定した市川市から船橋間のうち、市川市から鎌ヶ谷市間の実施環境が重要。そこだろうかすが、未事業化区間の取り組みはどうか。

道路計画課長 県では、未事業化区間のうち、用地が確保されていない市川市から鎌ヶ谷市間の北千葉道路予定地について、「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づき、土地所有者からの買い取りの申し出等に応じられるよう、必要な予算を確保し、沿線市と連携して取り組んでいるところです。

このほか、沿線市では土地の境界等を確定するため、現在、現地立ち合い等の準備を進めており、引き続き、未事業化区間が国により早期に事業化されるよう、沿線市とともに、全力で取り組んでまいります。

田中委員 早期開通となるように、全力で取り組むよう要望する。

# 未事業化区間がカギに

県政や市川市のまちづくりに関する相談をお気軽にどうぞ

## 田中幸太郎事務所

〒272-0121 市川市末広1-10-4 TEL 047-701-5525 FAX 047-702-5454

オンライン 市民相談

# 県有施設の適切な管理計画更新提言



担当課長の答弁を聞く田中県議

田中委員 県の大きな役割の一つは、道路、河川、ダム、海岸、港湾、上下水道、学校など、生活・産業の社会基盤を守ることで、人口減少社会とともに、どのように維持・管理していくか大切になる。

そこで、公共施設等総合管理計画はどのような情報で作られたのか。

資産経営課長 公共施設等総合管理計画は、国の策定指針に基づき、施設の老朽化状況、維持管理・更新に必要な経費、人口の推移等を踏まえた検討を行い、県有施設の管理に関する取り組みや施設総量の適正化について、平成27年度に策定したものです。

田中委員 施設総量の縮減目標はどのように設定したのか。

資産経営課長 庁舎、学

校等の県有施設に係る縮減目標は、30年後の目標値として15%と設定しています

が、これは、廃止の方向性が示されている施設に加えて、施設の統廃合、人口減少や高齢化などを踏まえた利用需要の変化などを総合的に勘案したものです。

田中委員 地域別の人口

動態や今後の利用頻度など精度の高いデータで今後の計画を更新していくべきではないか。

資産経営課長 人口減少や人口構造の変化、また、県有施設に求められる機能の変化等を踏まえて、必要に応じて計画の見直しを検討しながら、県有施設の

適切な管理に努めてまいります。

田中委員 総合管理計画をはじめ、個別計画についても、様々なエビデンスをもとに、地域ごとの意見を取り入れながら、適切な更新を要望する。

田中委員 目的を達成するにあたり、課題は何か

学習指導課長 児童生徒の学力差が大きいクラスの場合、つまずいている子供への支援とともに、学習進度の早い子供へも適切で丁寧な指導を行うなど、誰一人取りこぼすことなく、一人一人の学習意欲と学力の向上を図ることが課題となっております。

田中委員 今後、どのように展開するのか。

学習指導課長 来年度は、今年度の課題を解決するため、塾講師による習熟度別クラスなど、少人数指導を取り入れた、個別最適な学びを進めてまいります。

また、同様の事業展開を考える市町村向けに、説明会等を実施し、成果や課題などを提供してまいります。

とができるか、検討を進めていくつもりです。

田中委員 是非、新しい取り組みなので、果敢にチャレンジして行っていただきたい。成果ある事業となるようしっかりとロジックモデルを組んで、改善が見込まれるような形を作っていくべき。

田中委員 インターネットやIT技術などのデジタルを活用したマーケティングがデジタルマーケティングだが、観光政策を推進することにあたって、その進捗状

況はどうか。

観光政策課長 本事業では、当初、本県を訪れる観光客の位置情報データや消費データ等の、複数のビッグデータを紐づけて分析する

仕組みを、これからも強力に進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 現場で引き続き活躍している先生や、民間の経験のある人材を集める取

組んでいくのか。

教育振興部副参事 今年度配置した学校において、副校長・教頭の業務負担軽減に大変効果的であったことから、令和7年度は27人増の71人を配置予定です。

さらに配置人数を拡大できるよう、全国知事会や全国道府県教育長協議会等を通じて、国に予算の拡

大を要望してまいります。

田中委員 今年度配置した学校において、副校長・教頭の業務負担軽減に大変効果的であったことから、令和7年度は27人増の71人を配置予定です。

さらに配置人数を拡大できるよう、全国知事会や全国道府県教育長協議会等を通じて、国に予算の拡

## 業務負担軽減に効果

### 小中、特別支援44校に配置

### 副校長・教頭マネジメント支援員

田中委員 教育現場の働き方改革についていかがう。長時間労働を強いられている副校長や教頭を補佐する副校長・教頭マネジメント支援員の配置状況はどうか。教育振興部副参事 今年度、副校長・教頭マネジメント支援員を、県内公立小・中学校42校、県立特別支援学校2校、合計44校に配置いたしました。

田中委員 「副校長・教頭マネジメント調査の結果からは、副校長・教頭の時間外在校等時間の減少が図られたほ

再質問 田中委員 「副校長・教頭マネジメント調査の結果からは、副校長・教頭の時間外在校等時間の減少が図られたほ

## 小中学校の補習に塾教師 児童・生徒の理解深まる

田中委員 塾講師を活用した学習支援モデル事業の目的は何か。

学習指導課長 本事業は、小中学校の補習及び授業補助に、塾講師を活用し、児童生徒の学力向上を図るとともに、今後、市町村において同様の事業が展開される

よう、成果や課題等を調査研究し、各自自治体に紹介することを目的としています。

田中委員 令和6年度の効果はどうか。

学習指導課長 本事業の効果については、対象児童生徒が取り組む2回の教科テスト及びアンケート結果

を基に、県総合教育センターが分析し、年度内にとりまとめる予定です。

これまでの実施校への訪問等から、「塾講師を活用した補習により、授業ではつまづいていた子供たちの理解が深まっている」などの声を把握しています。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

### 習熟度別クラス採用

田中委員 目的を達成するにあたり、課題は何か

学習指導課長 児童生徒の学力差が大きいクラスの場合、つまずいている子供への支援とともに、学習進度の早い子供へも適切で丁寧な指導を行うなど、誰一人取りこぼすことなく、一人一人の学習意欲と学力の向上を図ることが課題となっております。

田中委員 今後、どのように展開するのか。

学習指導課長 来年度は、今年度の課題を解決するため、塾講師による習熟度別クラスなど、少人数指導を取り入れた、個別最適な学びを進めてまいります。

また、同様の事業展開を考える市町村向けに、説明会等を実施し、成果や課題などを提供してまいります。

とができるか、検討を進めていくつもりです。

田中委員 是非、新しい取り組みなので、果敢にチャレンジして行っていただきたい。成果ある事業となるようしっかりとロジックモデルを組んで、改善が見込まれるような形を作っていくべき。

田中委員 インターネットやIT技術などのデジタルを活用したマーケティングがデジタルマーケティングだが、観光政策を推進することにあたって、その進捗状

況はどうか。

観光政策課長 本事業では、当初、本県を訪れる観光客の位置情報データや消費データ等の、複数のビッグデータを紐づけて分析する

仕組みを、これからも強力に進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。

田中委員 モデル事業を実施する学校はどのように選定しているのか。

学習指導課長 県教育委員会では、市町村から希望を募った上で、学級数等の

組み合わせ、これからの強力で進めていきたい。様々な支援事業が各学校へ行き届くよう取り組んでいきたい。